

DRIVER
UST Mamiya

LIN-Q WHITE EX

UST マミヤ/リンク ホワイト EX

“THE”叩ける元調子

SPEC ●モデル(フレックス)/5(S、X)、6(S、SX、X)、7(S、X) ●重量/58~78g ●トルク(5・S)/3.4度 ●長さ/1168mm・46インチ ●調子/元調子 ●価格(1本)/5万5000円

ATTASシリーズ 第2章の“夜明け”

SPEC ●モデル(フレックス)/4(R、SR、S、X)、5(R、SR、S、SX、X)、6(SR、S、SX、X)、7(S、X) ●重量/47~75g ●トルク(5・S)/4.2度 ●長さ/1168mm・46インチ ●調子/先調子 ●価格(1本)/4万4000円

DRIVER
UST Mamiya

ATTAS RX SUNRISE RED

UST マミヤ/アッタス RX サンライズレッド

大原's

impression

「これぞ元調子!」というにふさわしい、まったく左へのミスを感じさせないシャフトです。グリップの少し下が切り返してグッとしたり、ダウンスイングからインパクトまでそのまま“しなりっぱなし”。シャフト自身がしなり戻る方向への仕事をしないため、プレーヤー自身が思い切り振り抜いていくことができます。高弾道で大きく飛ばすというよりも、風に強いロケットのような中弾道のボールを好むプレーヤーにオススメです。



“逆輸入”系シリーズらしい強弾道・低スピ

PGAツアー用に開発された「LIN-Q」シリーズの新モデル。リッキー・ファウラーなどが実戦投入し、注目を集めている。航空機にも使用される高強度・高弾性の「トレカ®T1100G」を全長に用いている。「Q・Ply Coreテクノロジー」により、粘りながらもスムーズな挙動が切り返して適切なタメを作る。ダウンスイングからフォローまでの挙動も安定感抜群でインパクトにブレがない。さらに「トレカ®M40X」を先端に配置、高い先端剛性がプレーヤーの力を最大限にヘッドへ“リンク”させ、低スピで「押し感」の強いインパクトを生み出す。



奥嶋

「同シリーズの“BLUE”よりも先端剛性が高く、ミスヒットに強い。多少の打点ブレを怖がらずに思いっきり叩けるシャフトです」



大原's

impression

ATTAS新章ということでコスメも一新し、力強いイメージになりました。同じ先調子系の「ATTAS KING」は先端がよく動いてボールをつかまえてくれるモデルでしたが、この「SUNRISE RED」はいい意味で先端の動きが穏やかになり、ナチュラルにボールを上げてくれるかつ、つかまえてくれる印象。スペックのバリエーションもとても多く、幅広いゴルファーにフィットさせられるので、今まで先調子を使ったことがない人にも先入観なくトライしてほしいですね。

コントロール性×飛距離性能 安定感の強い先調子

14代続いたATTASシリーズが一新、第2世代の“初代”となるのが「SUNRISE RED」だ。ベース素材を高強度にし、手元から中間部の剛性を上げることで先端部を加速させ“極限のつかまり”をもたらす。加えて四軸®織物の効果で切り返しの挙動が安定、同じ先調子系の「ATTAS KING」と比べてサイドスピン(スライス回転)が半減した。歴代の先調子モデルよりも先端剛性を高める「新HTTテクノロジー(走って、とらえて、飛ばす)」で、ヘッドが加速しながらも安定したボールコンタクトを可能にしている。



奥嶋

「“新時代の夜明け”ということで“SUNRISE RED”。ネーミングセンスにユーモアのあるマミヤが今後どんな商品名を生み出してくれるのかも楽しみです」